

2026年 京都モダン建築祭

プログラム公募(イベント／展示／企画)

京都に現存する魅力的な建築を一斉公開するイベント「京都モダン建築祭」。

2022年に文化庁京都移転記念事業として、京都モダン建築祭実行委員会と京都市の共催でスタートし、今年で5年目を迎えます。建築一斉公開イベントでは全国でも珍しい有料パスポート方式を初めて導入し、パスポート公開、ガイドツアー、イベント・展示・企画などをプログラムとして実施しています。

2026年の開催に向けて、より多様な建築や活動を紹介するためのプログラムの公募を実施します。

■ プログラム公募について

本公募でいう「プログラム」とは、京都モダン建築祭の開催期間中に、一企画として実施されるイベント・展示・各種企画のことを指します。

会期中、京都市内各所で建築文化の魅力を伝える多様な取り組みを展開するため、そのための企画内容および主催者を広く募集します。

■ 開催概要

日程 2026年10月31日(土)～11月8日(日)

パスポート公開日

前期 10月31日(土)、11月1日(日)

後期 11月7日(土)、11月8日(日)

場所 京都市内12エリア程度(詳細未定)

■ 応募条件

- 京都モダン建築祭の趣旨に適う内容であること
- 会期中に実施できるプログラム(例は参考下記以外の内容も応募可能です)
 - ・イベント
(例:トークショー、講演会、シンポジウム、音楽ライブなど)
 - ・展示
(例:建築資料の展示、建築諸展示など)
 - ・その他企画
(例:スタンプラリー、選書フェア、アプリ、冊子、動画等)
- 主催者として応募プログラムの運営対応が可能であること

◆費用負担・予算について

プログラムの実施にかかる費用は、原則として応募者の負担となり、京都モダン建築祭実行委員会からの予算支出(謝礼、制作費、運営費等)は行いません。

■ 参加特典

- 京都モダン建築祭のパスポート進呈
- 公式広報ツールへの掲載
- SNSによる広報協力
- 交流会への参加

■ 参加メリットについて

2025年度の京都モダン建築祭には、約71,000人の来場者がありました。建築文化に関心の高い来場者が集まる建築祭の会期中にプログラムを実施することで、企画や活動の内容を関心の高い来場者層へ直接アプローチし、アピールできる機会となります。

■ 応募時提出書類について(任意)

応募にあたっては、下記内容を含む実施計画書の提出が可能であればお願いします。
フォーマットは自由形式とします。フォーム提出後、資料をメールにてご提出ください。

【実施計画書に含める内容】

- 企画内容
- 実施日
- 実施場所
- 開催規模
- 当日の運営体制(スタッフ配置、役割分担等)
- 来場者の集客方法
- 収支計画(参加費の有無を含む)

※書式・分量は問いません。※もしイベントや展示の企画で開催場所が未定の場合は仮で想定いただき、計画書にご記載ください。

提出先メールアドレス : contact@kenchikusai.jp

提出期限 : 2026年3月15日(日)

■ 応募方法

下記のフォームよりお申し込みください
<https://forms.gle/L5hsMjcx9oSELXED8>

■ 締切

2026年3月15日(日)

■ 参加決定について

企画内容を拝見し検討委員会にて協議の上、採用プログラム等を決定し、4月末までに回答いたします。

尚、不採用の場合の理由についてはお答えいたしかねますことあらかじめご了承ください。

■ お問い合わせ先

京都モダン建築祭実行委員会事務局

contact@kenchikusai.jp